

JCC三人娘が行く!



「アートロード中野絵ロード」には県内外から集められた土人形の絵が並んでいる

第1回 テレビ北信ケーブルビジョン(長野県中野市)

今回から始まりました「JCC三人娘が行く!」。
私たちJCCの3人のスタッフが日本全国へお邪魔して、その場所の魅力をお届けする企画です。
記念すべき第1回目は、長野県の北部、北信州にある中野市にやってきました。美しい信州五岳を見渡しながら、テレビ北信ケーブルビジョン様案内の元、JCC三人娘の一人、吉岡樹里がおすすめの場所をご紹介します♪

伝統工芸の土人形に 郷土愛あふれる 絵を描いてみました

突然ですが、土人形ってご存知ですか？
土人形はこの地域の伝統工芸で、特に「土びな」が有名。毎年3月に開催される中野ひな市には、県内外からたくさんのファンが集まるそうです。地元ナビゲーターの山田麻里江さんに案内していただいたのは、「まちなか交流の家」。こちらで土人形の絵付けを体験できるという事で、早速挑戦!

まずは絵付けをする人形を選び、完成を目指して張り切ってスタート!...と言っても全く絵心のない私。かな〜り不安でしたが、高田館長さんのアドバイスをいただきながら試行錯誤の末、ようやく完成! 長野県出身の山田さんの人形は、長野名物の林檎を持った女の子♪ その頭には「信州第一」の文字が! そして鳥取県出身の私はウサギに鳥取名物の蟹を持たせ、服には砂丘の砂をイメージしてラメを付けました。どちらも郷土愛に溢れた作品です♪

最初は上手くできるか不安でしたが、真っ白だった人形が命を吹き込まれたようになっていく過程が楽しくて、あんなに悩んでいた



私完成した土人形。左が右が山田さんの作品

左から絵付けをご指導くださった「まちなか交流の家」館長の高田恵子さん、私、地元中野市のテレビ北信ケーブルビジョンの山田麻理江さん



のが嘘のようです。そんな人形を手にとると優しく素朴な温かさがじんわりと伝わってきます。全ては気の向くままに♪ 自分だけのオリジナル土人形作りを皆さんもぜひチャレンジしてみたいはいかがでしょうか?

■長野県中野市中央四丁目2番33号
電話: 0269-23-2077

エノキ茸日本一の中野市 「しゅう坊」で「キノコ鍋」を 最後の一滴まで完食しました



中野市は日本一のエノキ茸の産地。筒から出したばかりの新鮮なエノキ茸

さて、絵付けで頑張ったら少しお腹が空いてきました。そこで、日本一のあるものが頂けるということで、お邪魔したのは「しゅう坊」さん。なんと、中野市ってエノキ茸の生産日本一なんです。こちらでは他では味わえないキノコ料理を食べられるということで早速注文♪

最初に出てきたのはタネも仕掛もない土鍋。覗いてみると、美味しそうな食材がずらり☆「美味しそう〜」けど、あれ? 肝心のキノコが…無い! 不思議に思いながらも待っていると、何やら筒に入った不思議な物が登場。その筒からキノコらしき物が飛び出しているのが見えますが…。なんとエノキ茸を育てる筒だったのです! 驚く暇もなく得意顔の店長の徳

武さんがおもむろに株を取り出し、そのまま鍋の上から包丁でスパッとエノキ茸に入刀! なんとマイルド!! まさに採れたての新鮮なエノキの歯ごたえはシャキシャキで、噛む程に味わいが増してきます。この驚きは今まで食べたエノキでは体験した事ありません! 味噌仕立てのスープにはエノキの他に豚肉や野菜の味が溶け込んで、これもまた絶品♪一滴残らず完食! 味も見た目も楽しめるキノコ鍋、ぜひご賞味あれ♪

■長野県中野市大字小田中字市道420-1
電話: 0269-24-6002

他にも、林檎を食べて育った信州牛や温泉など、中野市にはまだまだ魅力がありそうです♪ そして、どこからも見渡せる信州の山の綺麗なこと♪ そんな魅力を味わいに、ぜひ訪れてみては如何でしょうか♪



中野名物の「キノコ鍋」を平らげる二人のムスメと「しゅう坊」のご主人・徳竹秀明さん

クロスメディアで全国発信!

IT業界専門誌
NEW MEDIA
ICT高度アプリケーションマガジン
since 1983

CS放送
チャンネル700

地域動画検索サイト
街のQ
動画のスポットを動画でチェック

データ放送
JC-data

テレビ北信ケーブルビジョン
CATV